



異例の減額補正。一般会計予算が161億9,437万円に



影響最小限に

市議会6月定例会で、平成23年度御前崎市一般会計予算の補正議案などが審議され、可決されました。予算は、5億8,563万円の減額の161億9,437万円となりました。

原子力関連交付金の減額が主要因

本年度の一般会計予算は、2月議会定例会において可決されました。新年度がスタートしたばかりのこの時期に、減額補正予算を編成することは異例なことです。

歳

入では、東日本震災による東京電力福島第1原子力発電所事故の影響で、中部電力浜岡原子力発電所6号機の環境影響評価の手続き開始と4号機のプルサーマル計画が延期されました。これにより見込んでいた国からの初期対策交付金が8億4000万円、県からの核燃料サイクル交付金が4800万円減額となりました。

一方で、発電量などに応じて交付される長期発展対策交付金は、その算定方法が変更されたことで、1億5225万円増額。大規模地震に備え、防災対策の充実強化を図るための県補助金が2153万円増額となりました。

そのほかには、財源が不足した時のために積み立てている財政調整基金から1億25